記者配布資料

記者発表資料（3）

福　島　市

令和６年５月１６日

待機児童数ゼロは４年連続！

～ より利用者の意向に沿う入所の実現を目指します ～

令和６年４月１日現在の保育所等待機児童数（国基準）について、速報値を下記のとおり取りまとめましたので、お知らせいたします。

記

１．令和６年４月１日現在値

	平成29年	令和5年	令和6年
待機児童数 （国基準）	223	0	0
潜在的待機児童数 （入所保留児童数）	520	132	115
申込児童数	4,947	5,660	5,545
市内認可施設 在籍児童数	4,419	5,505	5,398

２．集計結果

本市では、平成２９年１２月以来、待機児童ゼロを目指し「待機児童対策推進（緊急）パッケージ」による取組みを進め、令和３年度以降、４カ年連続で待機児童数ゼロを達成しました。

また、潜在的待機児童数（入所保留児童数）は、令和３年度以降１３０人前後の横ばいが続いていましたが、令和６年４月１日現在値は１１５人に減少しました。これは、待機児童対策推進パッケージにより保育の受け皿拡大や保育士の確保が進んだことが主な要因と見込んでいます。

担当：　幼稚園・保育課　幼保認定係
課長　遠藤　　係長　山岸
電話 024-525-3750（直通）

待機児童数ゼロは４年連続！

～ より利用者の意向に沿う入所の実現を目指します ～

記者配布資料

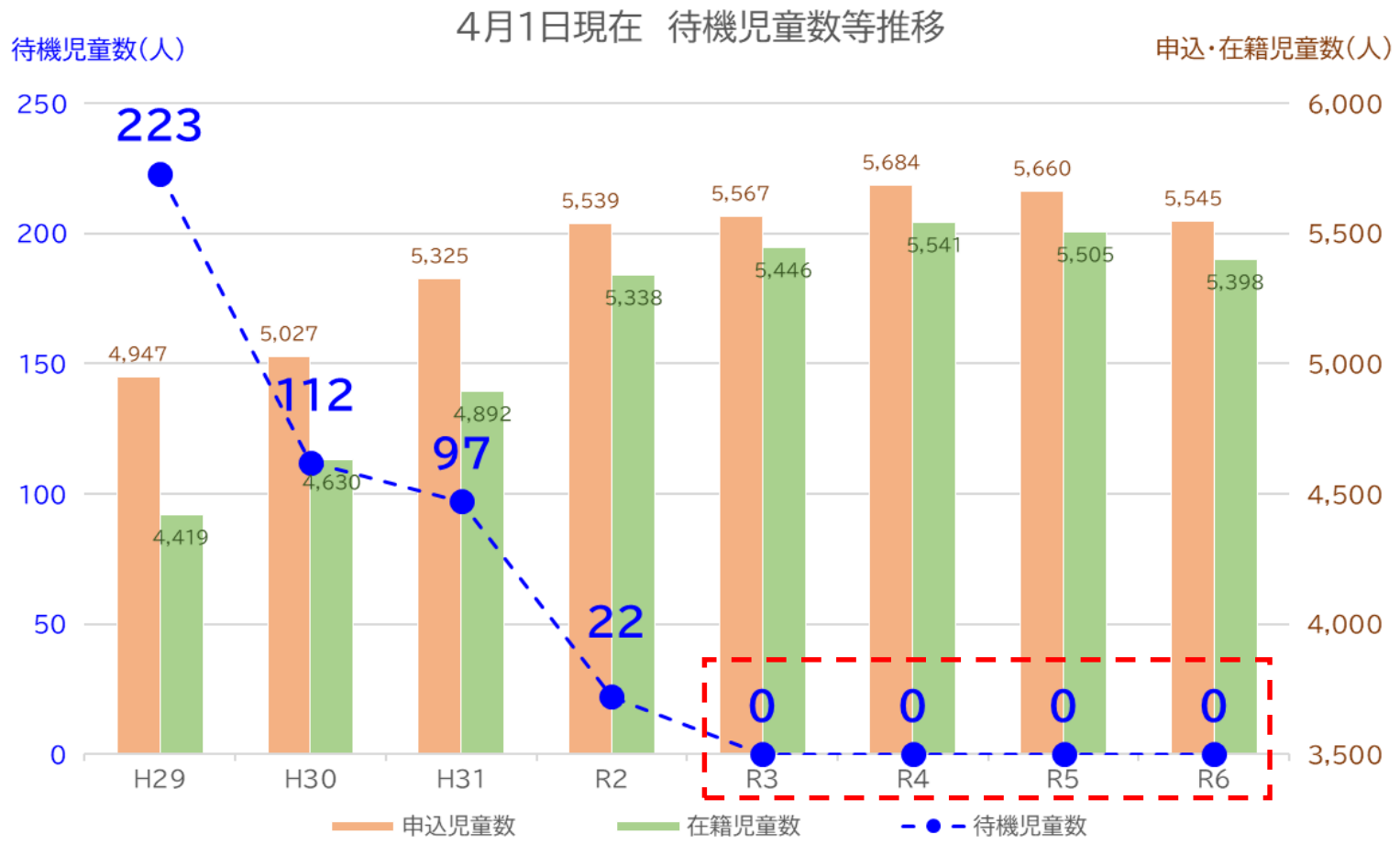
令和6年4月1日現在値

- 待機児童数【国基準】（速報値）

０人（4年連続）

- 潜在的待機（入所保留）児童数

115人（前年比▲17）



○ 認可保育所1カ所の新設など保育の受け皿拡大に努めたことなどにより、4カ年連続で待機児童ゼロを達成したほか、過去3年横ばいが続いていた潜在的待機児童数も減少しました。

○ 各施設および関係機関のご協力・ご努力に感謝申し上げます。

待機児童数ゼロは４年連続！

～ より利用者の意向に沿う入所の実現を目指します ～

記者配布資料

待機児童対策推進パッケージ

（1）受け皿の拡大

認可保育施設の定員数　H30.1→R6.4　**＋1,139人**

（前年比＋114人）

【施設整備による利用定員の拡大】

○ 私立保育所新設の支援

【既存施設での受け入れ拡大】

○ 私立幼稚園の預かり保育支援

（私立幼稚園での保育利用：令和6年3月現在631人）

○ 保育アテンダントによるマッチング支援　など

（2）保育士の確保

認可保育施設の保育士数　H30.4→R6.4　**＋534人**

（前年比＋76人）

【現職保育士の支援】

○ 保育士宿舎借り上げ支援（令和5年度中：19施設）

【新卒保育士の確保】

○ 奨学金の貸し付け（令和5年度現在利用者：92人）

○ 高校生一日保育士体験（令和5年度：42人）

など

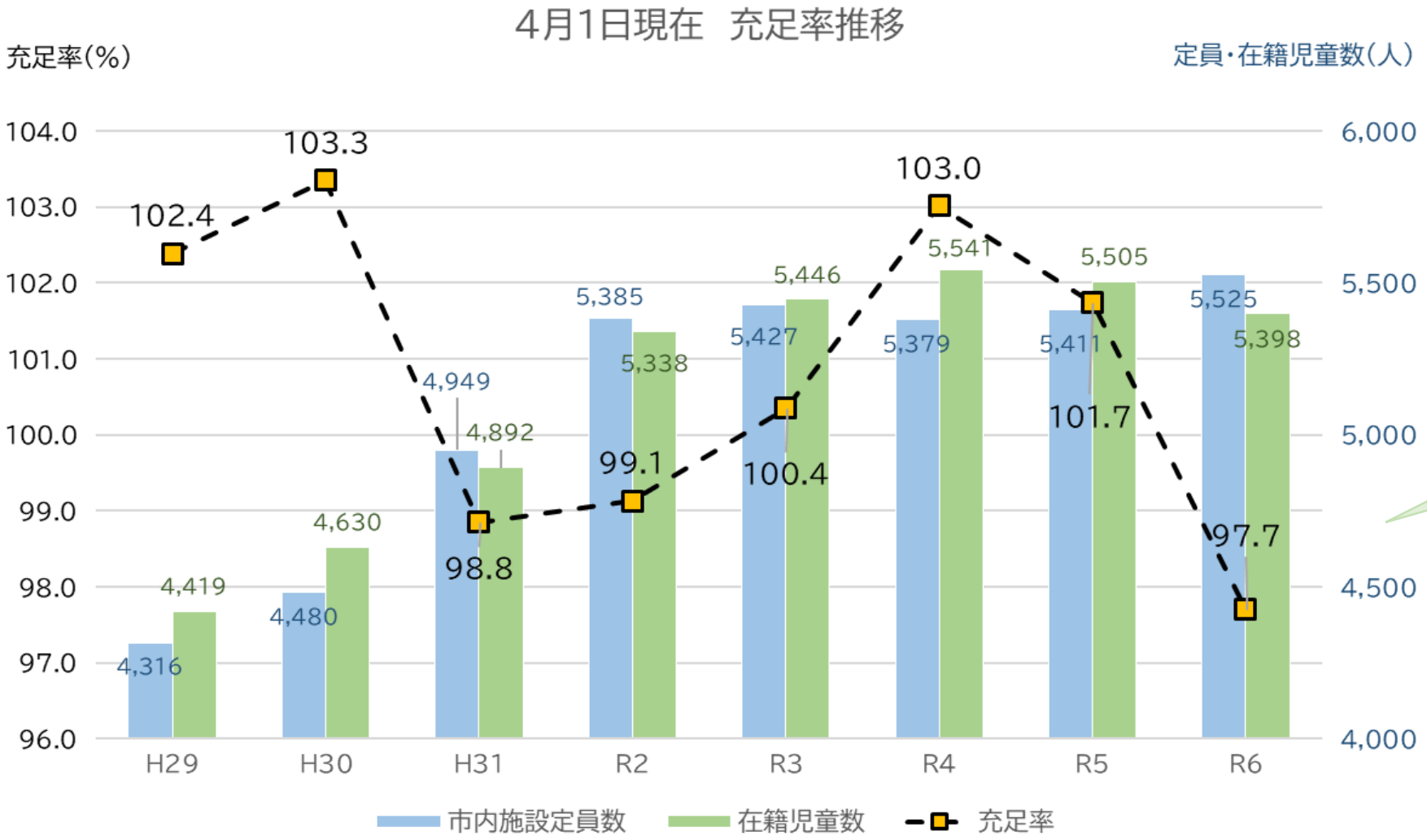
各種施策により受け皿の拡大・保育士の確保が図られ、待機児童数ゼロを継続することに成功

待機児童数ゼロは４年連続！

～ より利用者の意向に沿う入所の実現を目指します ～

記者配布資料

福島市の充足率の状況（4月1日現在）



【充足率も改善】

市内認可保育施設の充足率（在籍児数／定員数）は、4月1日段階で100%超が継続していたが、98%に低減

0歳児の入所などより、今後100%を超える見込み

待機児童数ゼロは４年連続！

～ より利用者の意向に沿う入所の実現を目指します ～

記者配布資料

「子育てするなら福島市」の実現に向けた取り組みの推進

（1）公民連携によるシミュレーション事業

連携協定

CyberAgent

○ 令和6年1月9日　協定締結

○ 申込者の希望等と、入所調整結果の分析

○ シミュレーションを通した、入所調整における改善点の検討

より利用者の保育ニーズに最適化した入所調整を模索し、潜在的待機児童数の更なる減少を図ります。

（2）教育・保育の質の向上

○「特色ある幼児教育・保育事業」の推進

○「福島市保育の質ガイドライン」に基づく研修

・公私立合同による保育士研修会の実施など

○ 拠点施設「（仮称）もりあい認定こども園」の整備推進

市内全ての施設で質の高い幼児教育・保育を提供し、子育てで選ばれる福島市の推進を図ります。